

変わる町、変わらない場所 -倉敷の町の郵便局-

1170134 藤林未於
指導教員 渡辺菊真
高知工科大学 システム工学群 建築・都市デザイン専攻

1. 背景

1-1. 郵便局

明治4年に郵便事業が創業されて以来、郵便局は地域に根付いた存在として、町の至る所で見かけることができる。郵便局は全国の市町村に設置され、その局数は約24,000件にのぼる。特に、中小規模の郵便局は、その土地の地域住民に利用されており、地域と深い関わりを持つ存在だ。ときには、郵便局前で近隣住民による井戸端会議が行われていることもあり、郵便局は町にとってのコミュニティの小核になっていると考えられる。

郵便局の基本的なサービスとして、荷物や手紙を場所から場所に届ける、貯金をする、というものがある。140年を超える歴史の中で、官営から民営に変わるなど大きな転換点もあったが、基本的に郵便や貯金のサービスは創業から変わっていない。また、民営化以前は、これらのサービスだけでなく、郵便局の設計も含めて官公庁の管轄で、郵便局は町役場や県庁舎などと同じ公共建築という立ち位置だった。しかし、公共建築に多く見られる象徴性の誇示が、郵便局にはほとんど見られない。郵便局は創業以来、サービス面でも建築面でも、利用者に寄り添って町に在り続けている存在だと言える。このような立ち位置だからこそ、郵便局は住民が自然と安心感を覚える場所になっていったのだと考えられる。

郵便局は、昔から変わらぬ機能を持ち、かつ、どんな町でも等しくサービスを利用できる。そして、町のコミュニティスペースの役割を自然と担い、地域に安心感を与える施設のように感じられる。そんな郵便局は、いわば町の中の素朴な不動点とも言えるだろう。

1-2. 現在の町と郵便局

現在、数多くの町では、再開発の流れから、次々と建物の建て替えが起こっている。それにより、町はその町らしい風景を徐々に失ってしまっている。一方で、郵便局も多様化の時代に迎合し、様々なデザインの郵便局が建てられている。

町の建築が多様化し、郵便局の建築も多様化した現在、雑多な町の中に、一目でそれと分からない郵便局が置かれている状況がある。町の中の郵便局がかつて持っていた安心感は薄れてしまっているように感じられる。

2. 目的

現在、多くの郵便局は雑多に建て替わり続ける町の中で、存在感なく町に埋もれてしまっている。しかし、郵便局そのものは創業から変わらぬ機能を持ち、また全国各地で地域コミュニティの小核としての役割を持っている。不安定に移り変わる町の中だからこそ、どんな場所でも変わることのない姿で、郵便局は在り続けられるのではな

いか。そこで、どこにあっても一目で郵便局と分かる型を考え、訪れた人に安心感をもたらす郵便局を設計することを本設計の目的とする。

3. 郵便局建築の変遷

3-1. 郵政時代

郵便の創業から郵政民営化以前、郵便局は郵政建築と呼ばれ、公共建築の中に分類され



ていた。市役所や学校と比べ、郵政建築は象徴性が無く、機能的で普遍的であることが局舎デザインの基本だった。役所のように権威を建築で象徴的に示すのではなく、地域に寄り添い、整然とした構成で郵便局は建てられるべきだという考えが郵政建築にはあったからだ。特に大規模な郵便局では、各階庇、連窓、真壁の様式を持つ「郵政スタイル」というスタイルの局舎が多く建てられた。それらは、大規模郵便局のアイデンティティとして確立していった。

3-2. 郵政民営化後と現状

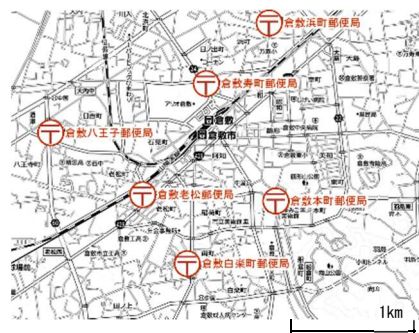
郵政民営化が施行されてから現在の郵便局は、多様化の流れのもと、様々なデザインの



郵便局が作られている。特に地方の中小規模の郵便局には、地域性や歴史性を反映した局舎が少しずつ生まれてきた。しかしその一方で、自由度の高まった郵便局建築は、その自由度ゆえに、郵便局らしさの方向性を失っている。典型的な例として、住宅を併設したタイプの郵便局が存在する。そう

いったものは住宅に郵便局のスペースを付け足した造りになっているものが多く、町の中で郵便局が存在するという安心を感じられる建築になっているとは言い難い。

4. 敷地



不安定な町の中に安心できる郵便局を設置する場所の一例として、本設計では岡山県倉敷市を敷地として取り上げる。倉敷駅周辺は現在、町のあちこちで個別的に建て替えが進んでおり、町の中で一貫した共通点がない。こういった再開発の流れは、倉敷以外の町でも多くみられる。

倉敷駅を中心とする周辺市街地の中でばらばらに建て替わる町に、郵便局は埋もれてしまっている。その中で、今回は既存の中小規模の郵便局を6件選定した。築年数は様々で、うち2つは住宅を併設している。これらの郵便局は、人通りの多い町の中に、漠然とした形で置かれている。

なお、郵便局の中には、集配業務を行う大規模なものも存在する。この郵便局は、従業員が多いことから、24時間受付のように窓口の営業時間が延長されていることがある。また、貯金や保険などの業務も取り扱い範囲が広く、法人顧客の割合も大きい。このように、集配業務を行う大規模な郵便局は町との関わり方が大きく異なるため、本設計では扱わないこととする。

5. 設計

5-1. コンセプト

どの町にも変わらず存在することで、その町の拠り所となる郵便局を設計する。共通のルールに従った機能空間と正面を設定し、どの場所にあっても同じ安心を感じられる空間とする。

5-2. 基本型の設計

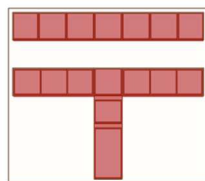
まず、郵便局の核となる最小規模の基本型を設計した。このとき、固定の正面と最低限



の機能を後述のルールに基づいて当てはめた。

5-2-1. 正面

従来の郵便局の正面は、大開口と庇が設けられているものが殆どである。しかし、日中



立面図

からブラインドが下ろされたり、開口部を遮るようにラックが設置されたりするなど、本来の役目を必要としないように見られた。そこで、本設計では正面の開口の殆どを高窓に設定した。更に正面として、郵便局らしさを持たせるため、開口部分を郵便局マーク（〒）の形にしている。これにより、必要最低限の日射を得られる明るすぎない空間と、一目で郵便局と分かる正面を実現した。

5-2-2. 機能の3分割

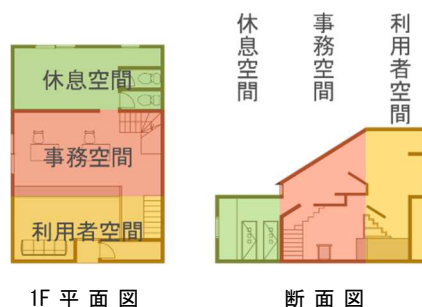
正面と並行するように平面を利用者空間、事務空間、休息空間の3分割にした。

利用者空間…ATMや郵便など、訪れた利用者が各種手続きを行う空間。吹抜け空間となっており、高窓から差す明かりをぼんや

りと感じ取れる。また、荷物室が設けられている。荷物室についての詳細は後述する。

事務空間…窓口業務を行う空間。利用者から見ることができる。利用者空間と休息空間を繋ぐように勾配を設けた天井になっており、奥側には高窓が設置されている。また、階段状の資料棚を2階に設けている。明るく広がりのある空間となっている。

休息空間…トイレと局員休息室が配置されている。壁で仕切られており、住民からは中の様子を見ることはできない。しかし、局員休息室からは正面の高窓を見上げる形で眺めることができる。

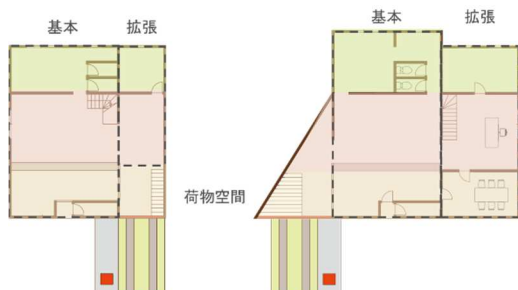


5-2-3. 荷物室

利用者空間に設置され、階段状の荷物棚と、搬出口が設けられている。これにより利用者空間側と屋外側から見たときに、空間の見え方が異なるようになっている。荷物室が利用者空間に置かれることで、持ち込んだ荷物が保管、集荷される様子を見ることができる。搬出口に面する外部は、郵便集荷車以外の車両が駐車する事の無いよう、外構の仕上げを変えている。荷物室を設けることにより、荷物がこの場所からどこかへ送られていく、見えない場所との繋がりを想起させる。また、郵便集荷車にポストバスの機能を付加した。荷物が集荷される際、一緒に少数の住民が集荷車に乗り合わせる事ができる。これにより、荷物

がどこかに運ばれていく風景を見るだけでなく、時として体感することができる。

5-3. 基本型の拡張

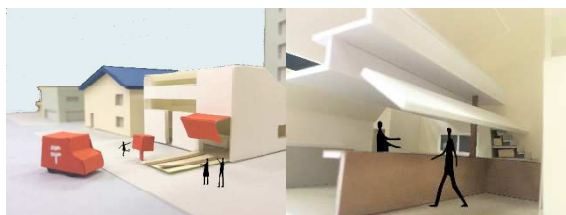


設計した基本型を核として、敷地の規模に合わせて郵便局を設計した。このとき、必要に応じて応接室などの機能空間を拡張した。なお、住宅が併設されている郵便局は休息空間にあたる部分に住宅を設計した。

6. 郵便局のある町 - まとめに変えて -

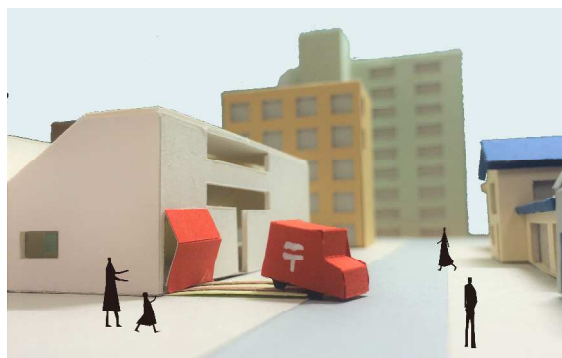


倉敷の町、特に駅周辺はあちこちで次々と建て変わりが進んでいる。町の中はつぎはぎのように風景が移り変わり、以前そこにはどんな建物があったのか、思い出すことさえ難しい。



そんな町の中で、郵便マークを模した開口の正面と、機能空間から決まった独特な

立面を持つ建物がある。遠目から見ても、そこに郵便局があることが分かる。規模は町によって異なるが、基本型の核を必ず持つ郵便局は、初めて訪れたとしてもそこが郵便局だと分かる、場所に因らない存在感を持っている。正面中央にある入り口を抜けると高い天井の吹き抜け空間が広がり、正面開口からぼんやりと入る明るさを感じることができる。また、荷物室を眺めることができる。郵便マーク以外の開口部は搬出口のみで、外構の仕上げが異なった空白の土地が搬出口の手前に備えられている。そこには、1日に2,3回、郵便集荷車が訪れ、郵便局に持ち込まれた荷物を運んでいく風景を目にすることができる。



不動産の正面と空間、昔から変わらない郵便の機能が町の日常風景の一部となることで、雑多な町の中で、郵便局は変わらない安心できる場所として存在し続ける。

8. 参考文献

- ・鈴木博之，日本郵政株式会社(2008)『郵政建築 通信からの軌跡』建築画報社
- ・Yahoo! 地図(2016/2/10 取得)
<http://map.yahoo.co.jp/maps?lat=34.58501680>
- ・日本郵便株式会社(2016/2/10 取得)
<http://www.post.japanpost.jp/>